

1年間の留学を終えて



9月1日(月)始業式の後、1年間カナダに留学していた3年1組の中村安里さんが、全校生徒の前で自らの体験を英語と日本語で語ってくれた。(以下にその内容を掲載しています)

I went to Canada for one year as a Rotary exchange student. National language is English and French. So before I went to Canada I thought I could learn both, but Quebec people speak only Quebec French. So if you want to learn real French, you should go to France.

I lived in Listowel Ontario for one year, which is a very small city.

When I got to Canada, I thought everything was new to me. For example, buildings and culture. I met a lot of people from everywhere and I realized I lived in a very small world because they have different way of thinking and opinion. Also, I realized Japan is very safe country. Actually Canada is safe country, too, but when I went to a big city (like Toronto), I had to be careful. Most people who have been to Japan said Japan is very beautiful country and Japanese are so kind. I am really proud of Japan.

1年生 大学訪問 in 福岡大学



9月25日(木)、進路研究の一環で1年生が福岡大学を訪問した。大学に到着した生徒たちは、目の前に飛び込んでくる福岡大学の広さに驚きを隠せなかった。最初に大学の職員の方から、福岡大学についての説明が行われた。食堂で昼食を食べた後、文系・理系に分かれて模擬講義を受講した。その後、実際に大学に在学している方から直接話を聞くことができた。

今回、「大学とはどういうところか」を学んだ1年生は文理選択の時期が近づいている。さらに進路研究に励み、自らの目標に向かって邁進して欲しい。



本校生徒もステージに！～芸術鑑賞～

9月29日(月)、白石町総合センターにおいて、芸術鑑賞会が開催された。今年度は福岡を拠点として活動されている劇団ショーマンシップによる『ノートルダム物語』を観劇した。醜悪な容貌への偏見や、ジプシーに対する差別に苦しむ人々が、真剣に生きることを模索していく姿が歌やダンスを交えて表現され、圧巻のステージにその場にいる誰もが引き込まれた。今回の見所の一つは劇の一部分に登場した本校生徒たち。登場人物の一人として衣装を着て参加した生徒たちや、大道芸のシーンに登場した生徒たちに、観客席からは大きな拍手が贈られた。

終演後は劇団員の方々が入口で全員に握手。生徒たちは笑顔で場を後にした。



「ノートルダム物語」の一場面

今後の行事予定

- ◆ 10月4日(土)
土曜講座(1・2年生)
全統記述模試(3年生)
- ◆ 10月8日(水)
人権・同和教育講演会
- ◆ 10月10日(金)
第2回実用英語検定(1次)
- ◆ 10月14(火)
～17日(金)
2学期中間考査
- ◆ 10月18日(土)
進研記述模試(3年)
夢ナビライブ(希望者)
- ◆ 10月22日(水)
進路講演会
- ◆ 10月23日(木)
1年生保護者対象コース選択説明会
- ◆ 10月24日(金)
第2回漢字検定